

令和4年度

自己点検・評価報告書

厚生労働大臣指定 学校法人 三谷学園



RKC調理製菓専門学校

RKC Culinary School

令和5年3月31日

令和4年度 自己点検・評価報告書

1. 学校の教育目標

学校教育法に定められた専修学校として、調理師法に基づく調理師、製菓衛生師法に基づく製菓衛生師の資格を得るに必要な知識・技術・思いやりの心を修得させ、実社会に役立つ職業人を養成することを目的とする。また今日の社会が求める調理師・製菓衛生師は、様々な視点から食をプロデュースできる技術と精神を有したトータルクリエイターであることから、高度な調理技術や専門知識はもとより、創造性に富んだ味覚センス、健康を維持するための科学的知識等の修得をも目指すものとする。

2. 本年度（令和4年度）に定めた目標や計画

- ① 調理や製菓の実習、総合調理実習、特別講義等の内容を再検討して教育内容の充実を図る
- ② 食品衛生の資質向上を図り、社会で即戦力となる学生を育成する
- ③ 学生と教職員の信頼関係を確立し、教職員全体で学生の支援に努める
- ④ 学生の抱える問題等を把握し、定期的に個人面談を実施する

3. 評価項目の達成状況及び取組状況

（1）教育理念、目的など

評価：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
建学の精神、教育理念、教育目的を学則に明示しているか	2
建学の精神や教育理念、教育目標、目指す職業人像等を学生や保護者に周知しているか	3
調理師・製菓衛生師の社会的使命を理解し、職業人として適切な養成を行っているか	4
学則と現状（実績、実態）とに相違がないよう、定期的な点検を行っているか	3

○現状の取り組み等

「建学の精神」等の「学則」への明示はやや不十分であるが、生徒に配布する「学生生活の心得」に肝要な事柄については記載、学生への周知にも努めている。

○課題点等

特になし

(2) 学校（施設）の運営、管理

評価：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学校（施設）運営は、指定基準に適合し、維持しているか	4
学校（施設）管理、運営組織体制は整備できているか また、その効率化は図られているか	3
運営組織の意思決定システムは効率的なものとなっているか	3
学校（施設）運営における短期、中期、長期計画が策定されているか	3
運営にかかる必要な職員数が確保されているか	4
営利を目的とした運営になっていないか	4
就業規則等の諸規定は整備されているか	4
教職員の勤務状況は、適切に記録しているか	4

○現状の取り組み等

施設運営は、すべてにおいて指定基準に適合している。運営にかかる職員数も適切に配置している。

○課題点等

特になし

(3) 教育活動

評価：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
教育理念や目標にそった課程の編成、実施方針等が策定されているか	3
授業計画は体系的に編成されているか	4
規定の教科科目及び授業時間数の授業が実施されているか またその教科科目の内容は、調理師養成施設指導要領に定められた内容及び製菓衛生師養成施設に求められている内容となっているか	4
校外実習を行う場合は、調理師養成施設指導要領及び校外実習実施基準に基づいて実施しているか	4
定期的に授業評価を実施し、教育目的の達成度と教育効果を評価する体制があるか	3
卒業の認定にあたっては学力が十分であること、履修時間数を確かめる具体的な方法を用いるなど、適切に行っているか	4
就職指導の体制は整備されているか、有効に機能しているか	4
教員の指導力の向上のために、研修等を実施しているか	3

○現状の取り組み等

授業計画は体系的に編成し、またその内容もそれぞれの養成施設に求められる内容となっている。今年度は3年ぶりに校外実習を実施したが、要領及び基準に準じたものとなっている。

○課題点等

教員の指導力向上のための方策をどう講じるかが課題。時間的になかなか余力がない状態である。

(4) 教育環境

評価：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

施設及び設備は、同一校内に適切に配置され、教育上及び保健衛生上さらに管理上適切なものとなっているか	4
施設及び設備は、建築法、消防法、またその他の法令に抵触しないものとなっているか	4
防火・防災設備、電気設備等の定期点検を行っているか	4

○現状の取り組み等

必要なものは充足している。また、施設の安全を担保するために必要な点検等も確実に実施している。

○課題点等

特になし

(5) 学生支援

評価：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

入学・卒業等の取扱いは適切に行っているか	4
健康診断の実施、疾病の予防指導等、学生・生徒の保険衛生上必要な措置を行っているか	4
学生相談に関する体制は整備され、有効に機能しているか	3
学生の経済面に対する支援（奨学金等）を整備しているか	2
保護者と適切に連携しているか	4
退学率の低減に努めているか	3

○現状の取り組み等

学生相談については組織だったものはないが、各教員がそれぞれに目配りをし、細やかに対応している。経済面に対する独自支援体制はないが、奨学金の継続需給のために、教員間の連絡を密にするなどしている。

○課題点等

今年度は退学率が近年になく高い結果となった。学生本人との面談、保護者との連携等あらゆる対策を講じたものの、厳しい数字となった。学生の意識等が変化しており、対応するための研修等も必要か。

(6) 学生募集

評価：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

納付金は適切なものとなっているか、またその種類・金額は募集要項等により、生徒に周知されているか	4
入学案内等の広告表示は、適正に行われているか	4
学生募集活動は、適正かつ効果的に行われているか	3
学生募集活動において、教育成果は生活に伝えられているか	4

○現状の取り組み等

入学案内は最新の正確な情報を掲載しており、学生の進路判断に有効なものとなっている。入学納付金等についても、種類・金額を詳細に掲載し、生徒および保護者への周知に努めている。

○課題点等

学生募集の方法が変化し多様になっており、効果的な募集活動の在り方を適宜検討する必要がある。

(7) 財務

評価：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

会計帳簿、決算書類等収支の状況を明らかにする書類は完備しているか	4
財務について会計監査が適正に実施されているか	4
中長期的な財政基盤の安定性確保への取り組みは行っているか	3

財務に関する情報を公開しているか	3
------------------	---

○現状の取り組み等

月次決算を実施しており、会計帳簿、決算書類ともに完備している。会計監査も適正に実施している、

○課題点等

18歳人口はもとより、県人口の減少に歯止めがかからない中で財政基盤の強化をいかに図るかが最大の課題。

(8) 法令等の遵守

評価：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

個人情報保護のための体制をとれているか	4
養成施設に係る変更申請、届出を適切に行っているか	4
自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3
自己点検・自己評価の結果を公表しているか	4

○現状の取り組み等

平成29年度から自己点検・自己評価の結果をHPで公開。
各申請・届も対象事象の発生後、速やかに提出している。

○課題点等

特になし

(9) 社会貢献評価

評価：適切…4 ほぼ適切…3 やや不適切…2 不適切…1

学校の施設を活用した社会貢献を行っているか	4
-----------------------	---

学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	3
------------------------	---

○現状の取り組み等

学生のボランティア活動については、地域の定期的な清掃活動、観光イベントの手伝い等への積極的な参加を奨励。

○課題点等

継続方針、課題点は特になし。

令和5年3月31日